

FLY TWS

取扱説明書

安全上のご注意

- 使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

- | | |
|-------------------------|--|
| 禁止（してはいけないこと）を示す記号です。 | 水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。 |
| 分解してはいけないことを示す記号です。 | 指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。 |
| 濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。 | AC電源アダプタをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。 |
| 触れてはいけないことを示す記号です。 | |

警告

- 煙が出る場合、異常なおいや音がする場合は、すぐに電源を切る。煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社サービスセンターに修理を依頼してください。
- 水道の蛇口付近や風呂場などの濡れている場所や水気の多い場所では使用しない。火災・感電の原因になります。
- 本機の内部に水などがいった場合は、本機の電源を切り、販売店または弊社サービスセンターに点検を依頼する。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
- アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くで使用しない。引火性溶剤が本機内部の電源部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- 分解や改造をしない。感電の原因になります。
- 調理台や加湿器の近くなど油煙や湯気があたる場所で使用しない。火災・感電の原因になります。
- 交通安全のために自転車やバイク、自動車の運転中に本機を使用しない。周囲の音が聞こえにくくなるため、交通事故の原因となります。
- 歩行中、交差点や踏切、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない。交通事故の原因となります。

注意

- ほこりや湿気の多い場所に設置しない。ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因となります。
- 薬物厳禁
ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また、接点復活剤を使用しない。外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

電池についてのご注意

- 電池の液が漏れたときは直ちに火気より離す。
漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。また電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。
 - 液が漏れたとき
→ 漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。乾いた布などで電池ケースの周りをよくふいてください。
 - 液が目に入ったとき
→ 目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。
 - 液が体や衣服についたとき
→ すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。

- 電池について以下のことに注意する。
本製品はリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する恐れがあります。
 - 火の中に入れたり、加熱したりしないでください。また、直射日光のあたる場所、高温多湿の場所、車中等に放置しないでください。
 - 使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発生したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使うのを止めてください。
 - 電子レンジや高圧容器に入れないでください。
 - 水、海水、ジュースなどで濡らさないでください。
 - 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
 - 所定の時間を超えても充電が終わらない場合は、充電を止めてください。
 - 本書で指定している以外の方法で充電しないでください。

Bluetooth[®] に関するご注意

本機は、2.4GHzの周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、一般家庭でもいろいろな機器（電子レンジやコードレス電話など）で使用されています。以下のような場所で本機を使用する場合、送信/受信ができなくなることがあります。

- 2.4GHzを利用する無線LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。（環境により電波が届かない場合があります。）
- ラジオから離してお使いください。（ノイズが出る場合があります。）
- テレビにノイズが出た場合、本機（および本機対応製品）がテレビ、ビデオ、BSチューナー、CSチューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。本機（および本機対応製品）をアンテナ入力端子から遠ざけて設置してください。

注意

- 本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本機は、全てのBluetooth機器との接続動作を保証するものではありません。
- 弊社ではお客様の接続機器に関する通信エラーや不具合について、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために

- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- 航空機内や病院など、使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。医療機関などの指示に従ってください。

ご注意ください電子機器の例

補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。
ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

電波法に基づく認証について

本機は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本機を分解/改造すること。
- 本機に掲示している証明表示を消したりはがすこと。

周波数について

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFHSS（周波数拡散方式）を採用し、想定される干渉距離は約10mです。



この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、弊社サービスセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サービスセンターへお問い合わせください。

▶ 本機の防水性能について

本製品のイヤピース本体は、防水規格 IPX5 相当の仕様となっています。水の噴射を直接浴びても本機に有害な影響がない「防噴流形」です。運動中でも安心してお使いいただけます。

※ 完全防水ではありませんので水中では使用しないでください。

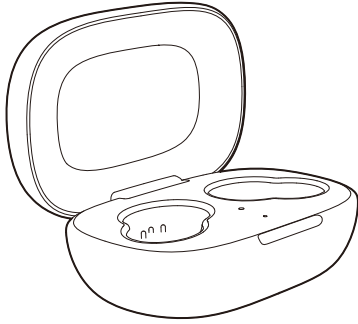
※ 本機に付属の充電ケース、充電用ケーブルは防水仕様ではありませんので水がかかる恐れのある場所で使用しないでください。

※ 万一、本機に水が入った場合は使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障の場合は、保証対象外となりますのであらかじめご了承ください。

付属品

お使いになる前に、以下の付属品がすべてそろっていることをご確認ください。

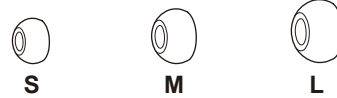
□ 充電ケース



□ 充電用ケーブル：長さ約 20cm (Type-C ⇄ Type A)



□ イヤチップ (S サイズ / M サイズ / L サイズ各 1 ペア) (M サイズ装着済み)



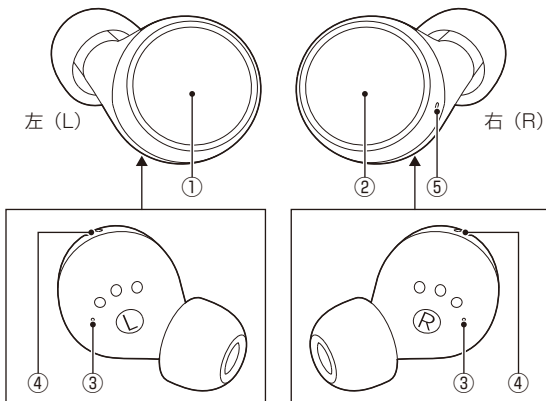
□ クイックスタートガイド (多言語取扱説明書 / アプリと製品 2 種)

□ 保証書 (多言語)

□ 安全シート

各部の名称

▶ イヤピース



① 左イヤピースエリア

- Google アシスタント / Amazon Alexa を起動する。

※ Google アシスタントと Amazon Alexa については詳しくは、「Google アシスタントを起動する」と「Amazon Alexa をカスタマイズする」をご覧ください。

- 音楽再生時に一時的に音量を下げる (トークスルー)。
- 音楽再生中に周囲の音を聞きやすくする (アンビエントアウェア)。

② 右イヤピースエリア

- 音量を調節する。
- 携帯電話・スマートホンを手動でハンズフリー接続する。
- 曲を一時停止、次の曲にスキップ、曲の先頭に戻す。

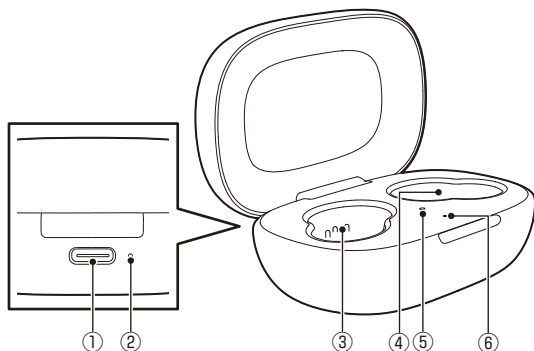
③ ステータスインジケータ

④ マイク

⑤ Bluetooth インジケータ

※ 各種操作の設定は、あらかじめ My harman/kardon headphones アプリで設定しておく必要があります。

▶ 充電ケース



① USB 端子

② バッテリーインジケータ

③ 左イヤピース充電部

④ 右イヤピース充電部

※ イヤピースの収納時は、充電ケースに水平に収め、充電部に確実に接触するようにしてください。

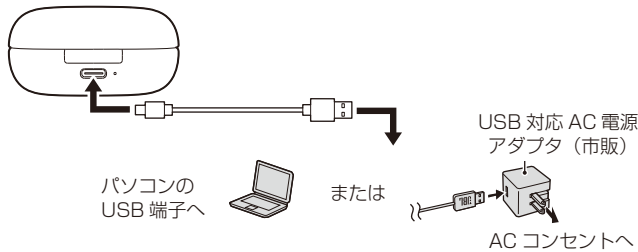
⑤ リセットボタン

⑥ Bluetooth インジケータ

充電する

付属の充電用ケーブルを使って充電します。

- ① 充電ケースの USB 端子に充電用ケーブルを接続する。
- ② 充電用ケーブルを、お手持ちのパソコンの USB 端子に接続する。
または、市販の USB 対応 AC 電源アダプタを使用して、コンセントに接続します。



左右のイヤピースを、充電ケースのイヤピース充電部に載せます。軽く載せるだけで、マグネットによりしっかり固定されます。

※ イヤピースは、充電ケースに水平に収めてください。

充電時間は約 2 時間*です。

※ それぞれのイヤピースの充電池が空の状態から満充電になるまでの時間です。(本機は急速充電に対応しています。10 分間充電すると、約 1 時間の音楽再生が可能になります。)

充電ケースのバッテリーインジケータの状態は以下の通りです。

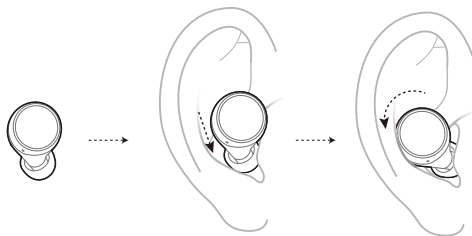
動作	インジケータの状態
充電ケースが充電用ケーブルを使って充電中 (イヤピースが入っているとき)	赤と白で交互に点滅
充電中 (イヤピースが入っていないとき)	赤で点滅
充電ケースが充電中でなく、イヤピースを充電しているとき	白で点滅
充電完了	消灯

電池残量が少なくなると

右イヤピースのステータスインジケータがゆっくり点滅します。この場合は、使用をやめて左右のイヤピースを充電してください。

装着する

イヤピースを回しながら、耳にフィットするように装着します。



・本機には 3 種類 (S サイズ、M サイズ、L サイズ) のイヤチップが付属しています。もっともフィット感が良いイヤチップを取り付けてください。(ご購入時は M サイズのイヤチップが取り付けられています。)

ご注意

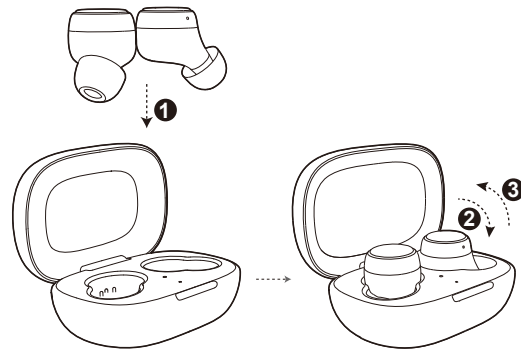
イヤピースのエリアには指を当てないようにして装着してください。装着時にイヤピースエリアをタッチすると、イヤピースエリアの機能が働いて予期せぬ動作の原因となる場合があります。

Bluetooth 接続を行う

Bluetooth 機能を使ってワイヤレス再生やハンズフリー通話を行うには、はじめに本機と Bluetooth 対応デバイスを認識させる「ペアリング」が必要となります。

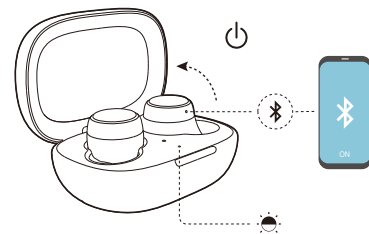
▶ 電源を入れる

充電ケースにイヤピースを収めてふたを閉じてからふたを開けると自動的に電源をオンにして Bluetooth 接続を行うことができます。



お買い上げ後はじめて電源を入れた場合：

電源がオンになるとともに充電ケースの Bluetooth インジケータが青色と白色で交互に点滅し Bluetooth のペアリング設定状態になります。



▶ ペアリングを行う

以下の手順は一例です。詳細については、接続する機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

iPhone/iPod/iPad の場合：

- ① iPhone/iPod/iPad をペアリング設定状態にする。
「設定」→「Bluetooth」の順にタップした後、「Bluetooth」を「オフ」から「オン」にします。
Bluetooth に接続できるデバイスの一覧が表示されます。
- ② デバイスの一覧から「HK FLY TWS」を選択する。
接続が完了すると、デバイス上で「接続済み」と表示されます。



携帯電話・スマートホンでハンズフリー接続を行う場合：

- ① 携帯電話・スマートホンでペアリング操作を行い、登録 / 接続する。(パスキーが必要な場合は「0000」と入力します。)
- ・登録にはお使いの携帯電話・スマートホンの「端末暗証番号」が必要になる場合があります。
- ・機種によっては同時に接続できないものがあります。また、設定方法は機種により異なりますので、携帯電話・スマートホンの取扱説明書も併せてご覧ください。

その他のデバイス（携帯電話・スマートホン・オーディオプレーヤーなど）の場合：

① ペアリング設定状態にする。

接続するデバイス側で、本機を検出可能な状態にします。お使いのデバイスの取扱説明書も併せてご覧ください。
 (パスキーが必要な場合は「0000」と入力します。)
 一部のデバイスでは、接続を確認するメッセージが表示されます。
 ペアリングが完了すると、右イヤピースのステータスインジケータが青色でゆっくり点滅します。

ご注意

- Bluetoothは約10mまでの距離で接続できますが、障害物（人体、金属、壁など）や電波状態によって接続有効範囲は変動します。
- 以下の場合、Bluetooth接続に障害を起こす場合があります。このような場合、再生や通話が途切れることがあります。使用環境を変えてご使用ください。
 - 多数の無線LAN機器があるところ、電子レンジ・携帯電話・通信機能のある携帯ゲーム機器などを使用中の周辺、またはその他電磁波が発生している場所など

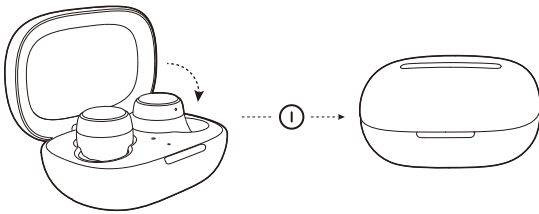
すでにBluetooth対応デバイスとペアリング済みの場合：

本機は一度ペアリングを行ったデバイスの情報を記憶しています。充電ケースのふたを開けて本機の電源を入れ、そのまま待つとBluetoothデバイスと自動的に接続します。接続中は、充電ケースのBluetoothインジケータが青色でゆっくり点滅します。

※ Bluetooth対応デバイスの「Bluetooth」が「オン」になっている必要があります。

▶ 電源を切る

左右のイヤピースを充電ケースに収め、ふたを閉めるとオフになります。



▶ インジケータの状態

本機をご使用中のインジケータの状態は以下のとおりです。

・右イヤピースのステータスインジケータ

動作	インジケータの状態
電源オン	☀️ 早い点滅（白）
電源オフ	☀️ 早い点滅（白）
Bluetooth ペアリング	☀️ 早い点滅（青と白）
Bluetooth 接続中	● ゆっくり点滅（青）
Bluetooth 未接続	☀️ 早い点滅（青）

・イヤピースが入っているときの充電ケースのBluetoothインジケータ

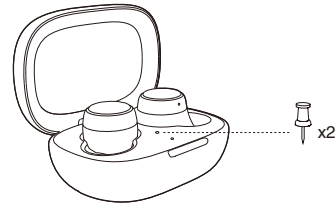
動作	インジケータの状態
Bluetooth ペアリング	☀️ 早い点滅（青と白）
Bluetooth 未接続	☀️ 早い点滅（青）

▶ 手動でペアリングする

以下のように操作してペアリングすることもできます。

方法 1

- ① 先の細いものでリセットボタン（穴）を2回押す。



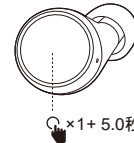
イヤピースの電源がオンになります。

- ② デバイスのBluetoothをオンにして、デバイス側で登録/接続する。

方法 2

- ① 右イヤピースを1回タッチして、もう1回タッチしたらそのまま5秒以上タッチし続ける。

イヤピースの電源がオンになります。



- ② デバイスのBluetoothをオンにして、デバイス側で登録/接続する。

▶ 基本操作

Bluetooth接続中は、右イヤピースエリアで以下のコントロールを行うことができます。

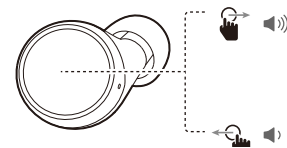
ご注意

あらかじめ My harman/kardon headphones アプリで右イヤピースエリアの機能を設定しておく必要があります。



音量の調整

- 右イヤピースエリアを中央から前方へスワイプすると（なぞると）音量が上がります。
- 右イヤピースエリアを中央から後方へスワイプすると（なぞると）音量が下がります。



再生と一時停止

右イヤピースエリアをタッチするごとに再生 / 一時停止します。

曲送り

右イヤピースエリアを2回タッチすると次の曲にスキップします。

曲の先頭

右イヤピースエリアを3回タッチすると曲の先頭に戻ります。

ボイスアシスタントの起動

右イヤピースエリアを長押しするとお使いのスマートホンなどに標準搭載のボイスアシスタントが起動します。（お使いのデバイスにより対応していない場合があります。）

再度長押しすると再生中の曲の演奏に戻ります。

ハンズフリー操作

iPhone・スマートホン Bluetooth でハンズフリー接続しているときに、着信を受けることができます。

- ・着信中に右イヤピースエリアを 2 回タッチすると電話を受けます。
- ・通話中に右イヤピースエリアを 2 回タッチすると電話が切れます。
- ・電話が切れるとともに元の曲に戻ります。
- ・着信中に右イヤピースエリアを長押しすると着信を拒否します。



- ・通話中に右イヤピースエリアを 2 回タッチするとマイクの音声入力がミュート（消音）されます。もう一度 2 回タッチするとミュートが解除されます。

▶ Bluetooth 接続を解除する

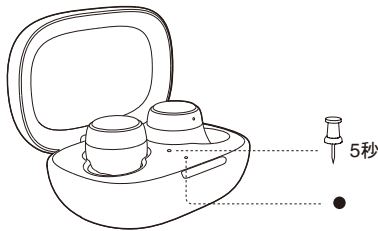
Bluetooth 対応デバイスの「このデバイスの登録を解除」を選択してください。

▶ 別のデバイスと新たにペアリングする

現在のデバイスの Bluetooth 接続を解除してください。

▶ 工場出荷時に戻す

充電ケースのリセットボタン（穴）を先のとがった物で 5 秒以上押し続けると、工場出荷時の状態にリセットされます。

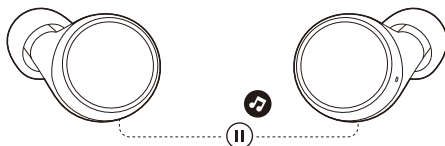


Bluetooth インジケーターが赤く点灯します。

オートプレイ / ポーズ機能

本機を Bluetooth 接続で使用しているとき、再生中に片方のみを外すと自動的に再生一時停止状態になります。

片方のみを外していても両方のイヤピースを装着すると、再生が再開します。



- ※ アプリでこの機能のオン・オフを設定できます。
- ※ お買い上げ時はオンに設定されています。

アプリを使用する

アプリを使って、本機をさまざまにカスタマイズしてお使いいただけます。

▶ アプリをインストールする

お使いのデバイスのアプリストアで「My harman/kardon headphones」を検索してダウンロード・インストールします。ここでは、まだアプリは起動しないでください。

▶ Bluetooth 接続する

お買い上げ後、まだ Bluetooth 接続を行っていない場合は、まず本機とデバイスの「ペアリング」を行ってください。（詳しくは「ペアリングを行う」をご覧ください。）ペアリングを行ったら、本機の電源を切り、再度入れると自動的に Bluetooth 接続が完了することを確認してください。

▶ アプリを起動する

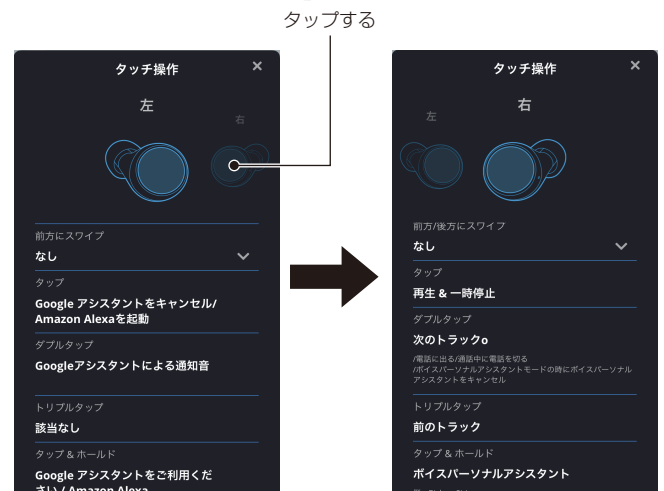
※ 以下の操作手順、画面表示は、iPhone の場合の一例です。実際とは異なる場合があります。

- ① デバイスで My harman/kardon headphones アプリを起動する。はじめて起動した場合は、以下のようにして FLY TWS のスタート画面に切り替えます。



イヤピースのタッチ操作をカスタマイズする

- ① スタート画面で (タッチ操作) をタップする。左イヤピースエリアの「タッチ操作」画面が表示されます。右イヤピースの「タッチ操作」画面に切り替えることができます。



- ② それぞれの画面で、タッチ操作をカスタマイズする。
 正確なタッチ操作のため、イヤホン本体を両耳の正しい位置に装着
 するよう調整、ご確認ください。

左イヤピースタッチ操作のカスタマイズ

項目	カスタマイズの内容
前方にスワイプ ▼をタップして選択でき る項目を表示します。	中央から前方にスワイプしたときの 動作を以下のいずれかに設定します。 <ul style="list-style-type: none"> なし（なにもしない） トークスルー アンビエントアウェア 「トークスルー」「アンビエントアウェア」を選んだときは、画面表示に したがって操作します。

「タップ」「ダブルタップ」「トリプルタップ」「タップ&ホールド」は、
 それぞれの動作内容を示しています。

右イヤピースタッチ操作のカスタマイズ

項目	カスタマイズの内容
前方 / 後方にスワイプ ▼をタップして選択で きる項目を表示します。	中央から前方 / 後方にスワイプしたと きの動作を以下のいずれかに設定しま す。 <ul style="list-style-type: none"> なし（なにもしない） Vol+ / Vol-（音量の調節） 「Vol+ / Vol-」を選んだときは、画 面表示にしたがって操作します。

「タップ」「ダブルタップ」「トリプルタップ」「タップ&ホールド」「ダ
 ブルタップしてそのまま数秒間ホールドします」は、それぞれの動
 作内容を示しています。

- ③ カスタマイズが終わったら、「タッチ操作」画面右上の ✕ をタッ
 プしてスタート画面に戻る。

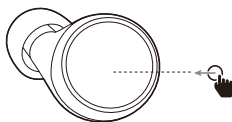
スマートアンビエントの機能を設定する

スタート画面で、🔊 (トークスルー) または 🎧 (アンビエン
 トアウェア) をタップしていずれかの機能をオンにします。オン
 にしたボタンは青色になります。

左イヤピースエリアを中央から前方にスワイプすると（なぞると）
 トークスルーまたはアンビエントアウェアのいずれかに切り替わ
 ります。（トークスルーとアンビエントアウェアを同時に使用する
 ことはできません。アプリで選択したいずれかとなります。）

オフにするには、もう一度左イヤピースエリアを中央から前方に
 スワイプします（なぞります）。元の音量に戻ります。

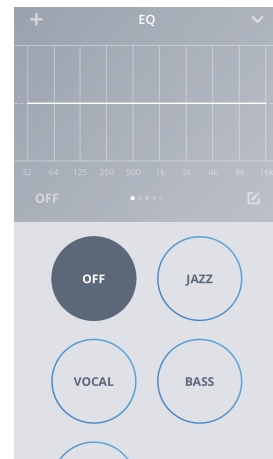
- ※ トークスルー：再生中の音楽の音を小さくし、外の音や人の声を集音して聞き
 やすくします。再生中の音楽はほとんど聞こえなくなります。
- ※ アンビエントアウェア：音楽を楽しみながら周囲の環境音が聞きやすくなりま
 す。再生中の音楽は小さく聞こえます。



イコライザーを選ぶ

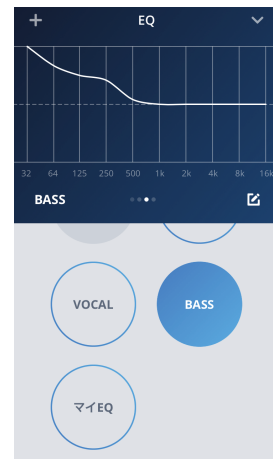
お買い上げ時には、本機は「JAZZ」「VOCAL」「BASS」の3種
 類のイコライザーを備えています。お好みのイコライザーに切り替
 えるには以下のように操作します。

- ① スタート画面下部の [EQ / マイEQ] をタップする。
 「EQ」（イコライザー）画面が表示されます。



- ② 希望のイコライザーをタップする。

例：[BASS] をタップすると「BASS」のイコライザーが適用さ
 れます。

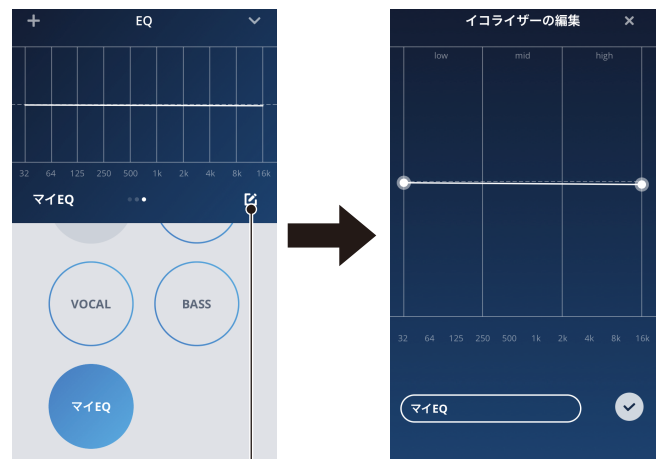


イコライザーの使用をやめるには、[OFF] をタップします。

マイEQを作成する

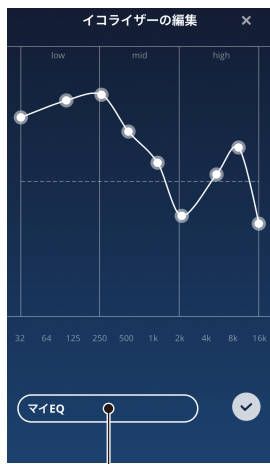
自分独自のイコライザー曲線を自由に作って保存することができま
 す。

- ① 「EQ」画面で「マイEQ」が選ばれているときに 📄 をタップする。
 「イコライザーの編集」画面が表示されます。



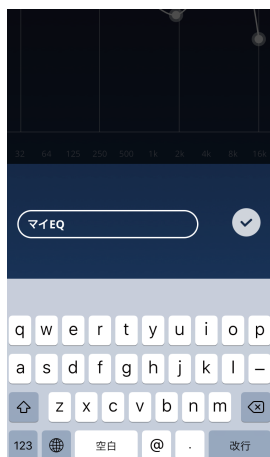
タップする

② イコライザー曲線を指で動かす。



テキストボックス

③ テキストボックスをタップする。



④ 名称をつける。

初期設定は「マイ EQ」です。そのままにするか、画面下部のキーボードで任意の名称を入力します。

⑤ テキストボックス右の をタップする。

つけた名称とともに、作成したイコライザー曲線が保存されます。

作成したイコライザー曲線を使用するときは、「EQ」画面でその名称をタップします。

スタート画面に戻るには、「EQ」画面右上の  をタップします。

各種の設定を行う

以下の設定を行うことができます。

- 自動再生 / 一時停止機能のオン / オフ
- 自動電源オフ機能のオン / オフ
- 使用するボイス・アシスタントの選択
- イヤピースを見つける
- ヒント、FAQ の表示
- アプリのアップデート

① スタート画面右上の をタップする。

「設定」画面が表示されます。




② 設定する。

「設定」画面の各項目で、以下の設定ができます。


【自動再生&一時停止】

オートプレイ / ポーズ機能をオン / オフします。

 にするとオンになります。

【オートオフ】

自動電源オフ機能をオン / オフします。

 にするとオンになります。

自動電源オフ機能をオンにすると、本機の電源がオンのときに 30 分以上操作や再生が行われない状態が続くと自動的に電源がオフになります。

【ボイス・アシスタント】

使用するボイス・アシスタントを Google アシスタントまたは Amazon Alexa のいずれかに切り替えます。

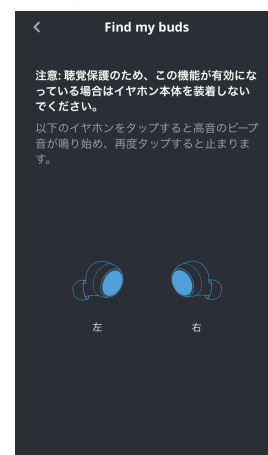
【イヤホン本体を見つける】

左右いずれかのイヤピースまたは両方のイヤピースがどこにあるかわからなくなったときなど、イヤピースからピーツという音を発生させて場所を特定することができます。

ご注意

聴覚保護のため、イヤピースを装着したままこの機能を使わないでください。

以下の画面が表示されます。



左右のイヤチップのイラストをタップしてください。タップしたイヤチップからピーツという音が発生します。音を止めるには、もう一度タップします。

※ 自動電源オフ機能により電源が切れているときは動作しません。

【製品のヘルプ】

ヒントや FAQ を見ることができます。

【ファームウェア】

アプリが更新されている場合、それをインストールすることができます。

※ 自動電源オフ機能により電源が切れているときは動作しません。

Google アシスタントを起動する

▶ 準備する

本機で Google アシスタントを起動し、音声や文字入力での Google アシスタントを利用することができます。そのためには、はじめに以下の準備が必要です。

準備にはいる前に、本機とデバイスを Bluetooth 接続してください。Bluetooth 接続について詳しくは、「Bluetooth 接続を行う」をご覧ください。

Android デバイスの場合

OS に Google アシスタントがインストールされていることを確認した上で、以下のように操作します。

- ① Google アシスタントを起動する。
OS にインストールされている Google アシスタントが本機を検出します。画面に、本機の名称が表示されます。
- ② 画面で本機の名称を選択する。
「イヤホンの設定を完了」をタップしてください。
- ③ Google アシスタントの表示にしたがって設定する。

iOS 対応デバイス (iPhone、iPad など) の場合

デバイスには、あらかじめ Google アカウントの取得が必要です。まず、デバイスに Google アシスタントアプリをインストールします。ブラウザで「Google アシスタント」を検索してダウンロード・インストールしてください。

続いて、以下のように操作します。

- ① Google アカウントにログインする。
- ② Google アシスタントを起動する。
- ③ Google アシスタントの表示にしたがって設定する。

ペアリングできない場合は、Google アシスタントを起動したまま、Bluetooth を再接続してください。

▶ 設定のポイント

設定時は、以下の点に注意してください。

- Google アシスタントからの通知を受け取るには、通知を「許可」に設定します。
- Google アシスタントに音声で話しかけるには、マイクを有効に設定します。
- デバイス情報や入力音声を Google アシスタントが利用・記録する権限を与えると、使用することによって通知の精度や Google アシスタントの音声認識の精度が向上します。

ご注意

- Google アシスタントは、正規の Android 5.0 またはそれ以降のデバイスで使用できます。
- Google アシスタントは一部の言語や国では利用できません。
- Google Play サービス、1.5GB 以上のメモリ、720p 以上の画面解像度を備えた Android 5.0 以降の Android デバイスで動作します。
- Google アシスタントでできることについては、<https://assistant.google.com/platforms/headphones> をご覧ください。

▶ Google アシスタントを使用する

Google アシスタントからの通知を受けたり Google アシスタントに話しかけて情報を得たりするには、左イヤピースエリアをタッチします。

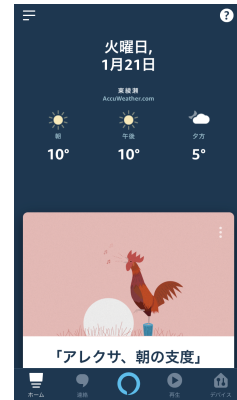


目的	操作
Google アシスタントに話しかける	左イヤピースエリアをタッチしたまま話しかけます。お持ちのデバイスとインターネット接続とのペアリングが必要です。 Google アシスタントへの質問例やできることについては、 https://assistant.google.com/explore をご覧ください。
通知を受け取る	左イヤピースエリアを 2 回タッチします。
Google アシスタントを止める	左イヤピースエリアをタッチします。
メッセージに返信 (可能な場合)	メッセージ通知を受信した後、Google アシスタントの音声指示に従って操作してください。

Amazon Alexa をカスタマイズする

Amazon Alexa アプリを使用して Alexa をカスタマイズすることができます。

- ① モバイルデバイスを使用して Amazon Alexa を起動する。
お手持ちのデバイスに Amazon Alexa がない場合は、App Store (iOS の場合) または Google Play (Android の場合) で「Amazon Alexa」で検索し、Amazon Alexa アプリをダウンロード・インストールしてください。
- ② Amazon Alexa アプリを開いて、デバイスページに移動する。



- ③ 画面左上をタップし、「デバイスを追加」を選択する。
- ④ リストからヘッドホンを選択し、「利用可能なデバイス」で本機を選択する。
Amazon Alexa アプリの指示に従ってください。

Alexa をカスタマイズして、本機をより使いやすく便利なスマートスピーカーにしてください。

本機を使用する場所や、本機で使用するデジタル音楽配信サービスの指定など、基本的なことからカスタマイズすることをお勧めします。使用する場所を指定することによって、天気情報など地域によって異なる情報を正確に受け取ることができるようになります。

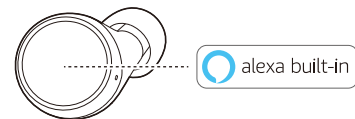
本機に音楽の再生を指示するときは、前もって使用するデジタル音楽配信サービスを指定しておく必要があります。

ご注意

- Alexa について詳しくは、<https://amazon.com/alexadevices> をご覧ください。
- Amazon Alexa をオン / オフしたい場合は、My HK Headphone App をダウンロードして下の「設定」>「ボイスアシスタント」>「Amazon Alexa」を選択してください。
- Amazon Alexa は一部の言語や国では利用できません。

▶ Amazon Alexa を使用する

Alexa からの通知を受けたり Alexa に話しかけて情報を得たりするには、左イヤピースエリアをタッチします。



目的	操作
天気を探る	「Alexa、天気はどう？」
オーディオを再生する	「Alexa、ナイル・ホーランをかけて」 ご注意 工場出荷時の状態は Amazon Music が設定されています。音楽サービスは、Amazon Alexa アプリで変更してください。
特定の音楽サービスからオーディオを再生する	「Alexa、iheartRadio で NPR を再生して」
より多くの機能を楽しむ	「Alexa、どんな新しい機能があるの？」
Alexa を止める	Alexa が話している間に、左イヤピースエリアをタッチしてから離し、「ストップ」と言います。

トラブルシューティング

症状	解決法
イヤピースの電源が入らない。	イヤピースが充電されているかご確認ください。
イヤピースを充電できない。	充電ケースが充電されているかご確認ください。
電源は入るが再生している音楽が聞こえない。	音源のデバイスと Bluetooth で接続されているかご確認ください。 Bluetooth デバイスの音量をご確認ください。 Bluetooth デバイスの再生が一時停止になっていないかご確認ください。
音が歪む。	音量が上がりすぎている場合は音量を下げてください。
ペアリングができない	別の機器と接続していないかどうかご確認ください。本機は一度ペアリングを行った機器の情報を記憶していません。音楽を再生したい機器を再接続する場合は、近くのペアリングされている Bluetooth 機器をすべてオフにし、本機の電源を入れ直してください。

主な仕様

タイプ	密閉ダイナミック型 Bluetooth ワイヤレス
周波数特性	10Hz - 20kHz
Bluetooth	5.0
伝送範囲	Class2 (通信距離約 10m、障害なきこと)
対応プロファイル	A2DP 1.3、AVRCP 1.5、HFP 1.6
イヤピース充電時間*	約 2 時間 (空から満充電まで)
イヤピース連続使用時間 (音楽再生時) *	約 6 時間 (Bluetooth オン時) (急速充電に対応: 10 分充電で約 1 時間再生可能)
充電ケース充電電池	リチウムイオン充電電池
充電ケース充電時間	約 2 時間
充電ケース (満充電) によるイヤピース充電可能時間	約 14 時間 (合計最大再生約 20 時間)
重量	イヤピース: 左右各約 7.3g (イヤチップ装着時) 充電ケース: 約 59.2g

※ ・電池は消耗品です。正しい方法であっても充電・放電を繰り返すと徐々に使用できる時間が短くなります。充電・再生時間は使用環境によって異なります。

・高温状態で保管すると、電池性能の劣化が早まります。直射日光があたり、風通しの良い涼しい場所で保管してください。

※ 電池を保護するため、半年に一度は充電を行うことをおすすめします。

▶ お手入れ

外装の汚れは、乾いた柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた液を少し含ませた布でふき、その後乾いた布でふき取ってください

▶ 本機の廃棄について



Li-ion

本機は内蔵電池として充電式リチウムイオン電池を使用しています。

リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する危険性があります。

本機に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルが可能です。本機がご不要となりましたら、一般ゴミなどと一緒には廃棄せず、弊社アフターサポートの窓口へご連絡ください。

ご注意

感電などの危険があるため、本機を絶対に分解しないでください。

▶ 製品に関するお問い合わせ

<https://jp.harmankardon.com/support-product.html>

メールでのお問い合わせは、上記 URL よりお問い合わせフォームをご利用ください。

Tel : 0570-550-465 (ナビダイヤル)

受付時間: 土日・祝日・年末年始を除く、平日 9:30 ~ 17:30



- ・Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。
- ・Harman International Industries, Incorporated は、これら商標を使用する許可を受けています。
- ・Harman Kardon は米国およびその他の国々における Harman International Industries, Incorporated の登録商標です。
- ・iPod, iPad, iPhone は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- ・iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- ・本取扱説明書では、® および ™ 表記を省略しています。



ハーマンインターナショナル株式会社

© 2020 Harman International Japan Co., Ltd. All rights reserved.